

# 令和5年度 足羽高等学校スクールプラン

## 業務改善のための取組

- ・学校行事、会議等の精選を行う。
- ・教育DXの推進による業務の効率化に取り組む。
- ・年休、代休等をとりやすい環境づくりに取り組む。

## 人権教育の推進

- ・国籍や民族の違いなど多様な文化を持った人への理解を深め、対等で良好な関係が構築できる生徒を育成する。
- ・自他の生命を尊重する心を育て、差別やいじめのないよりよい学校づくりを目指す。

※項目	1 教育課程・学習支援	2 生徒支援	3 進路支援	4 多文化共生教育	5 保健指導・教育相談	6 環境美化・図書	7 PTA活動
※重点目標	①ICT機器を活用した授業改善 ②学力の向上と学習習慣の確立	①規範意識や交通マナーの向上 ②部活動・生徒会活動・ボランティア活動の活性化	①進路選択とその実現のためのキャリア教育を推進 ②個々の目標に応じた課題を主体的に探究する力の育成	①異文化理解の促進 ②異文化との共生に対する意識の向上	①心身の健康に対する意識や態度の向上 ②教育相談体制の向上	①環境美化や環境保護に対する意識や態度の向上 ②読書に親しむ意識の向上	①学校と保護者の連携の向上 ②HPや安心メールでの迅速な情報発信
※具体的取組	<p>a(取組) a ICT機器を積極的に活用し、授業改善を実践する。 目標: ICT機器を活用した公開授業を年1回以上行い、研究協議会に参加する。</p> <p>b(取組) b 生徒の学習状況について、教科担任とクラス担任が情報を共有し、指導を行う。 目標: 90%以上の生徒が日々の家庭学習や試験前学習を行っている。</p>	<p>a(取組) a 教職員・生徒・保護者の共通理解のもと正しい身なりの徹底を図る。また、交通マナー(特に電車)の向上を図る。 目標: 95%以上の生徒が正しい身なりや交通マナーを心掛けている。</p> <p>b(取組) b 生徒会各種委員会や部活動の活性化を図り積極的広報活動を行う。またボランティア活動を促す。 目標: 92%以上の生徒が昨年度より生徒会各種委員会や部活動に意欲的に参加したと感じるとともに、90%以上の保護者が部活動や各種委員会の活動状況を理解している。また、生徒の20%以上がボランティア活動に参加する。</p>	<p>a(取組) a 系統立った進路ガイダンスと進路学習を企画運営し、生徒の意欲を高める。 目標: 90%以上の生徒が進路実現に向けて意欲的に取り組むことができる。</p> <p>b(取組) b 進路実現に必要な学力を養成するための補習・模擬試験・個別指導を実施し、進路支援体制の強化を図る。 目標: 85%以上の生徒が基礎力測定診断や模擬試験等の事前事後学習に取り組む、進路選択に生かすことができる。</p>	<p>a(取組) a 多文化共生講座、国際交流活動、オンライン授業、語学研修により異文化理解を深める。 目標: 80%以上の生徒が多文化共生講座や交流活動、オンライン授業に積極的に取り組む。</p> <p>b(取組) b 「多文化共生」をテーマにした探究学習により、多文化共生社会の必要性や互いの考え方を認め合う意識を高める。 目標: 日本人生徒の60%以上が外国人生徒との交流ができた(簡単な会話も含め)と感じ、外国人生徒の90%以上が日本人生徒が自分のことを受け入れてくれていると感じている。</p>	<p>a(取組) a 新型コロナウイルス等の感染症対策として衛生環境を整備するとともに、心身の健康管理に対する意識を高める。 目標: 90%以上の生徒が心身の健康の維持・管理に留意して生活している。</p> <p>b(取組) b クラス担任と教育相談担当、スクールカウンセラーとの連携を密にして教育相談体制をより強化し、積極的に生徒への援助を行う。 目標: 80%以上の生徒が保健室や相談室で心身に関して相談しやすいと感じている。</p>	<p>a(取組) a 日々の清掃状況を点検・確認し、生徒の清掃・美化に対する意識や態度の向上を図る。学校周辺の環境美化やごみの分別を通して環境保護の意識を高める。 目標: 90%以上の生徒が真面目に清掃活動に取り組んでいる。</p> <p>b(取組) b 「朝読書」を通して読書に親しむ意識を向上させる。 目標: 60%以上の生徒が2学期末までに2冊以上の本を読んでいる。</p>	<p>a(取組) a 「新しい生活様式」の下での、学校と保護者の連携のために、PTA事業内容の工夫を図る。 目標: 30%以上の保護者が何らかの形でPTA事業に参加している。</p> <p>b(取組) b 学校行事など生徒の活動の情報を迅速に発信する。 目標: 90%以上の保護者がHPや安心メール等の学校からの情報発信に満足している。</p>